

クラウドサービス V-SHAREのご紹介

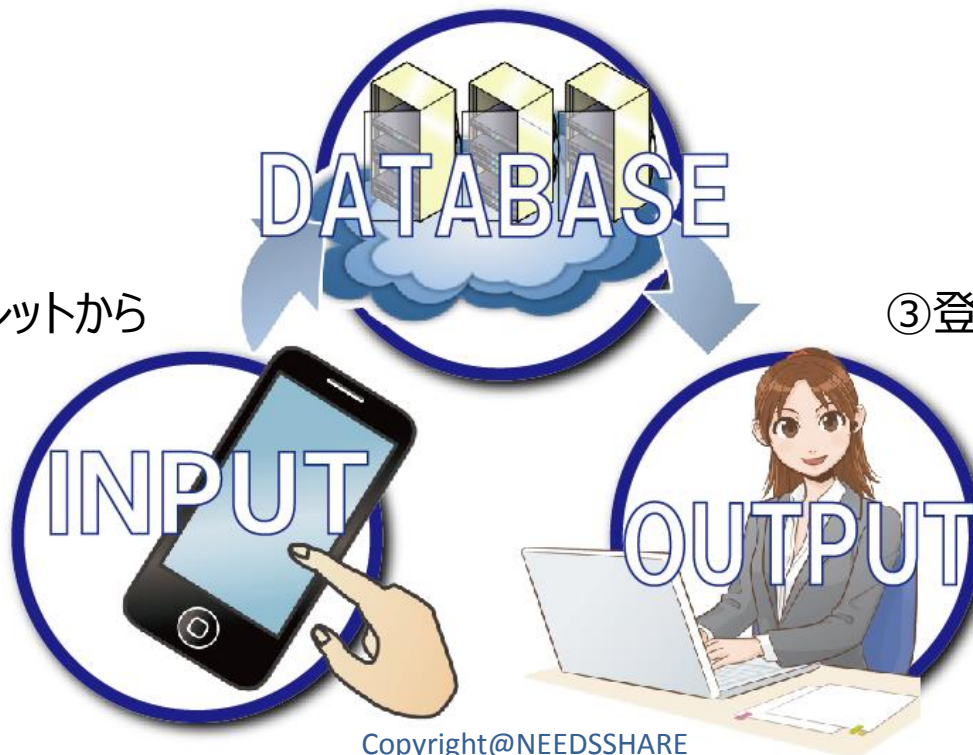
1. 製品紹介

V-SHAREは、ニーズシェアが提供するクラウドサービスです。インターネット接続環境さえあれば、PCやスマートデバイスから「いつでも」「どこでも」ご利用いただけます。

V-SHAREを使用してデータの入力と参照が可能です。

②入力されたデータはクラウドで保管されます。

①PCやスマホ・タブレットからデータを入力します。



③登録されたデータはPCから参照、出力できます

2. V-SHAREの様々な利用シーン

V-SHAREは、とてもシンプルなサービスです。入力と参照は、日常の業務の様々なシチュエーションで存在する為、以下の一例のとおり利用のバリエーションは無限大です。



経費精算業務



作業日報業務



在庫管理業務



試合結果管理



アンケート

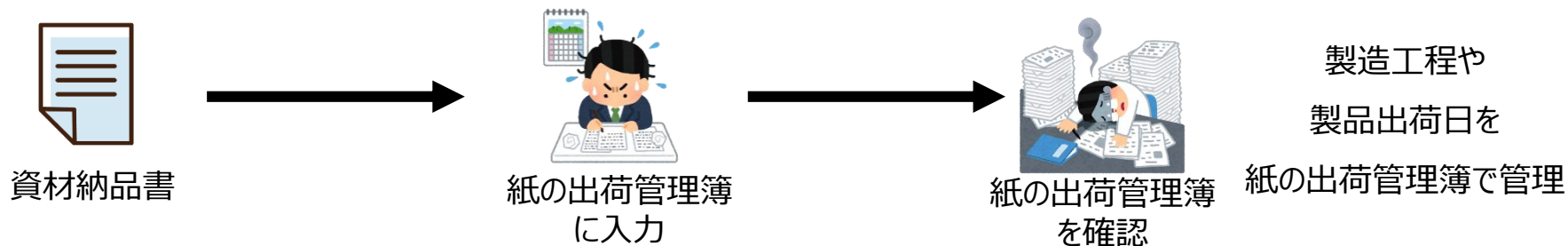


営業管理業務

3. 運用イメージ

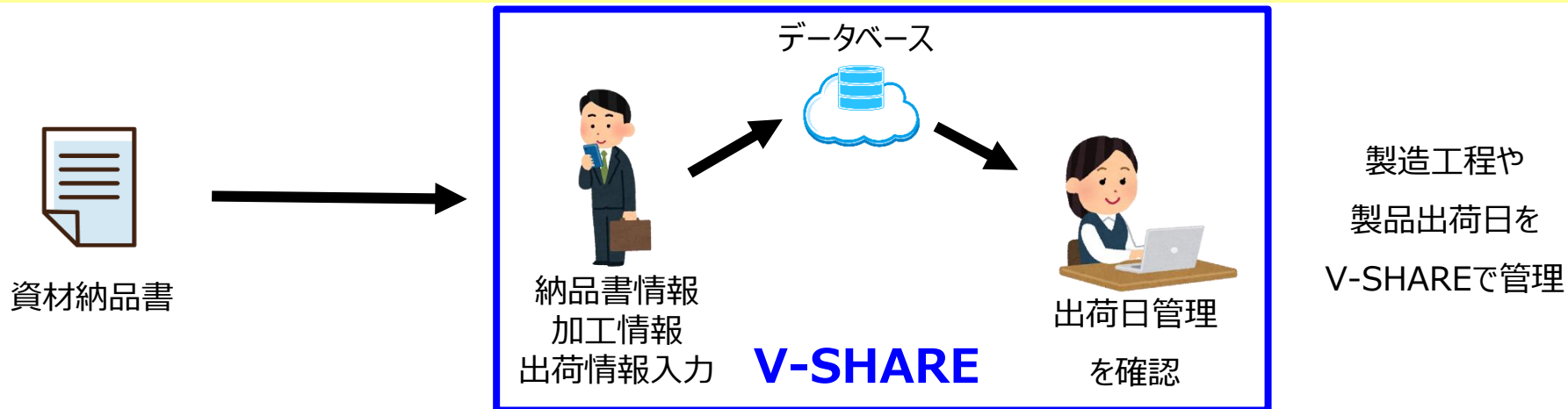
出荷管理

V-SHARE導入前



管理簿記入の稼働、出荷日管理、過去の出荷データの参照に稼働がかかっていた

V-SHARE導入後

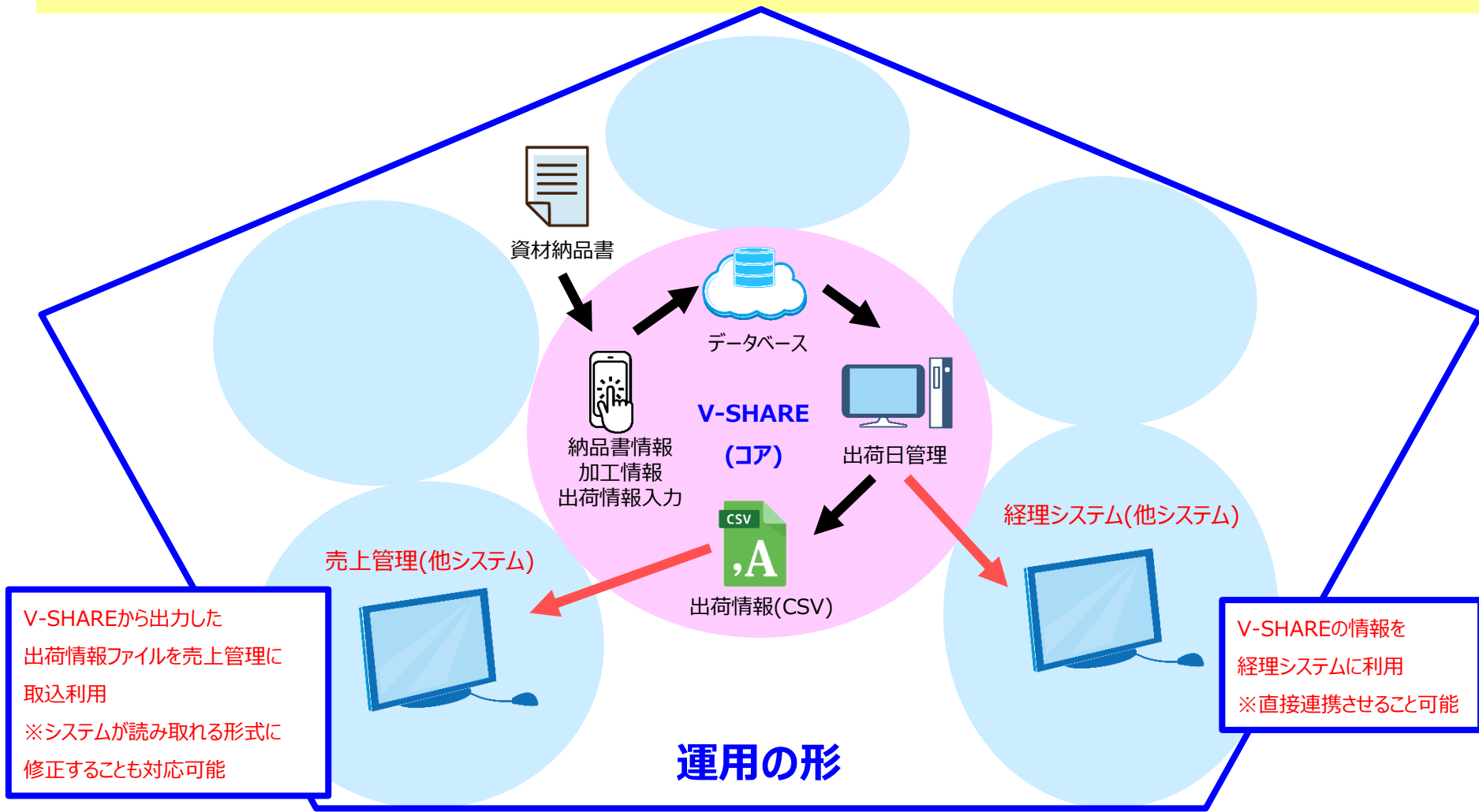


入力稼働、過去データ検索、出荷日アラートが可能となり、稼働工数削減や納期管理工数が削減

4. 拡張イメージ

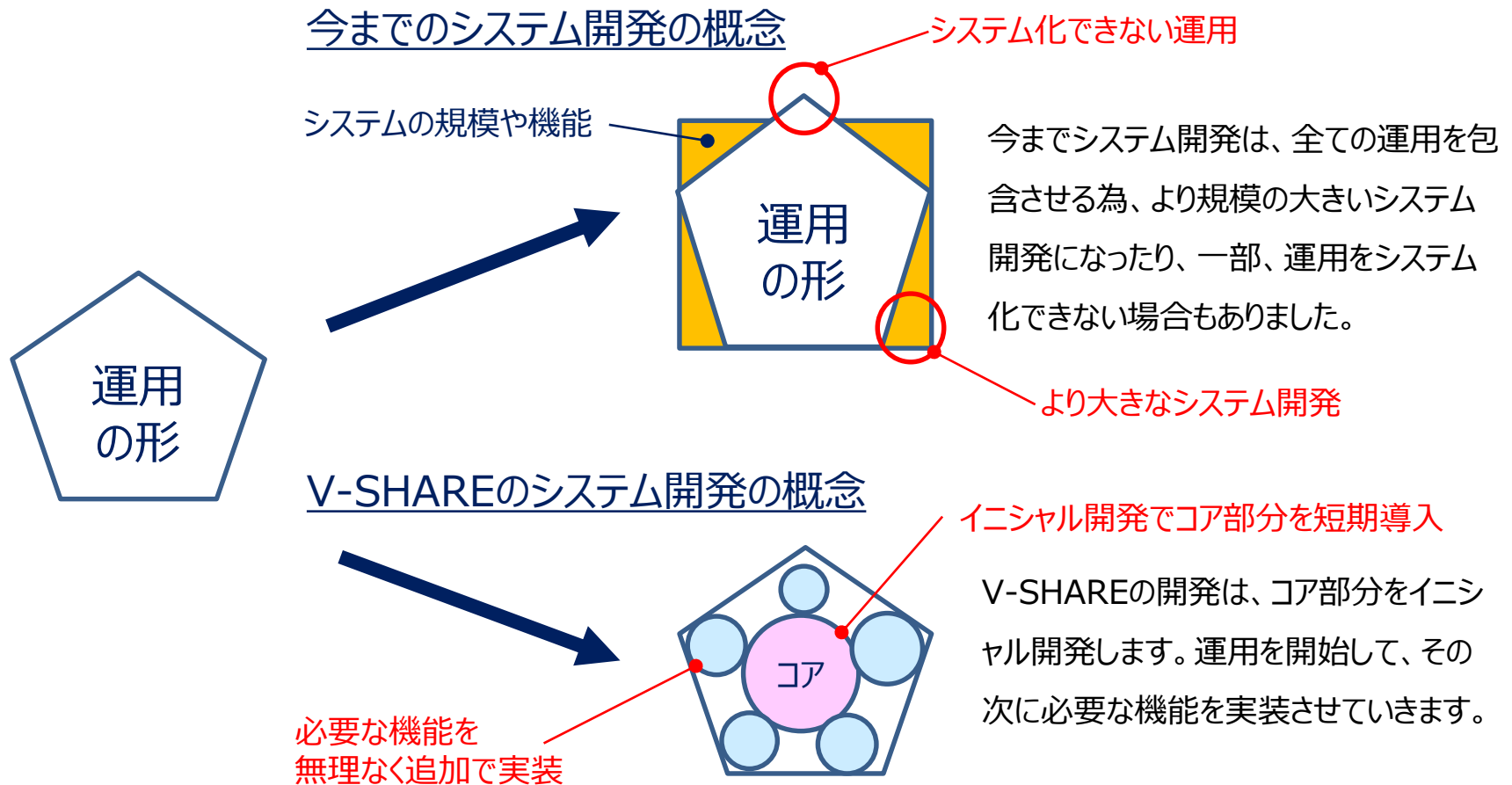
他システムとの連携例

V-SHARE導入後



(1) システムに業務を適用

システムに業務を合わせるのではなく、業務にシステムを合わせていくべきです。



(2) マニュアルがいないシンプルな操作性

お客様がご要望される機能だけを実装し、他の機能は全て削ぎ落としました。
「説明書を見ないと分からない」システムは、時代遅れです。

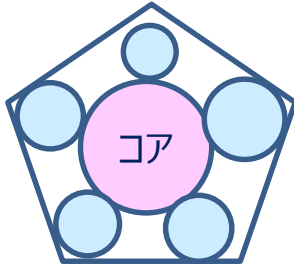
(3) インターネット環境があればいつでもどこでも使用可能

V-SHAREは、クラウドサービスです。インターネットができる環境があれば、
いつでもどこでもご利用いただけます。インストールの必要もありません。

(4) データ作業はMicrosoft Excel

Microsoft Excelはとても優秀なソフトウェアです。蓄積されたデータはV-SHARE
からCSV出力して、Excelを使ってグラフや表にした方が自由度が高いです。
もちろんV-SHAREの追加機能開発でも可能ですが。

(5) コア部分を実装してスモールスタート



V-SHAREの開発は、まずはコア部分をイニシャル開発します。運用を開始して、その次に必要な機能を実装させていきます。スモールスタートを実現することでリスクを低減できます。

(6) 短期間で運用が開始可能

V-SHAREのシステム導入は、まずシンプルにコア部分から導入をスタートさせます。シンプルで導入リードタイムが短いのです。それゆえに導入コストも低減できるシステムなのです。

(7) 投資リスクを低減

一度に大規模開発すると、開発リスクや導入リスクが上がるだけでなく、投資リスクも上がります。V-SHAREは、小規模開発ですので開発、導入、投資リスクを低減させることが可能です。

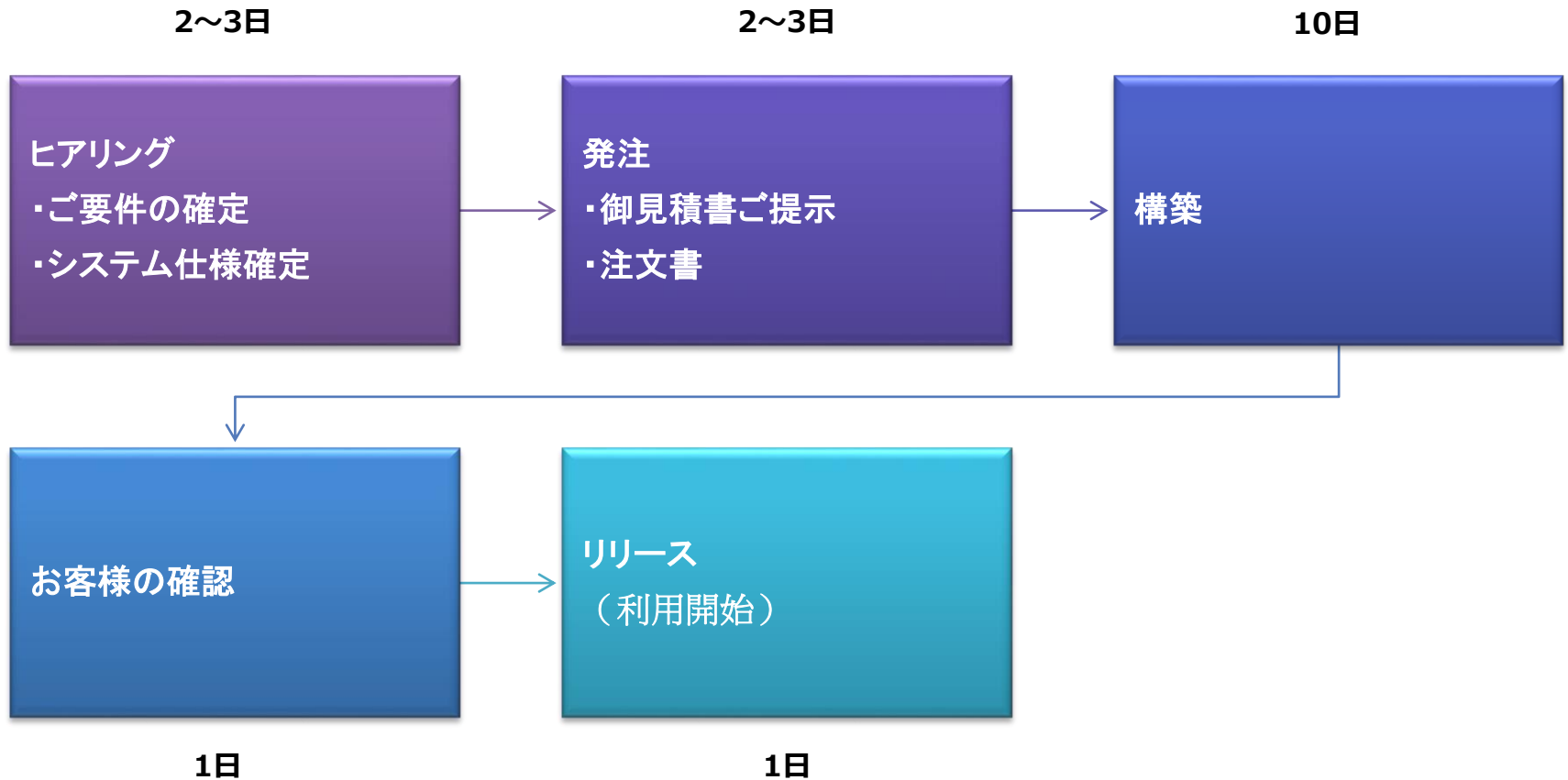
V-SHAREが動作する推奨環境は以下の通り

OS	Windows7/Windows10/OSX/iOS/Android
ブラウザ	Microsoft Edge/Google chrome/Safari
CPU	1GHz以上
MEM	2G
スマートデバイス	PC/スマートホン/iPhone/iPad/タブレット端末etc
通信環境	インターネット接続が可能であること

初期構築時にご提供する機能は以下の通り

<p>デフォルト仕様</p>	<p>初期構築で提供する機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入力項目：10項目 ・入力スタイルを以下から選択 <ul style="list-style-type: none"> フリーワード入力 ラジオボタン チェックボックス コンボボックス ・CSV出力機能 ・検索条件：3項目 ・ログイン画面 ・登録画面 ・検索画面 ・登録ユーザー数：20人 ・レコード件数：上限50,000件
----------------	---

運用開始までのステップは一般的に以下の通り



※日数は営業日数

最短1ヶ月でリリース可能